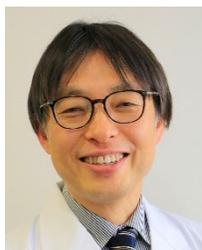


## 【講演者プロフィール】



### 飯塚 浩（臨床CBDオイル研究会 代表）

鳥取大学にて難治性うつ病を中心とした臨床研究に従事。東洋医学や心理療法にも取り組む。平成8年よりアディクション専門医療機関にてアルコール・薬物など多数の嗜癖問題や災害・犯罪被害によるPTSDなどの臨床と研究に取り組む。平成11年より鳥取大学病院心理療法室の主任などを経て、平成13年4月よりメディカルストレスケア飯塚クリニックを開院。漢方治療、分子整合栄養医学なども取り入れた治療を行う。2018年より臨床CBDオイル研究会代表。



### 三上 修二（三上内科クリニック 院長）

1990年宮崎医科大学卒業、神戸大学循環器内科入局。大学院研究生、関連病院勤務、六甲アイランド甲南病院副院長を経て2017年三上内科クリニックを開設。地域密着型で内科・循環器内科・訪問診療などを行っている。



### 平良 茂（ハートフルクリニック 院長）

琉球大学医学部を卒業、同附属病院で循環器内科医師で勤務後、医療法人白寿会理事長、ハートフルクリニック院長に就任。点滴療法研究会ボードメンバー、日本臨床自由診療研究会会長、NRSA。サプリメント・栄養療法外来の草分け的存在として知られ、雑誌、ラジオなどに出演、全国で医師、歯科医師に栄養療法や点滴療法のセミナーを主催。著書、「あなたの知らない癌治療」、「サプリメント図鑑」等。



### 城谷 昌彦（ルークス芦屋クリニック 院長）

東京医科歯科大学医学部卒業。神戸大学病院内科、京都大学病院病理部、兵庫県立塚口病院消化器科医長などを経て、2016年より現職。西洋医学はもとより、分子栄養学、心理学などの見地から腸内環境改善をに焦点を当て、過敏性腸症候群（IBS）などの消化器疾患だけでなく、うつ、自閉症、自己免疫疾患、がんなど多岐にわたる疾患の治療を行なっている。2017年からは腸内フローラ移植（糞便移植）による治療を開始する。日本消化器病学会専門医、日本消化器内視鏡学会専門医、日本内科学会認定医、一般財団法人腸内フローラ移植臨床研究会専務理事。NPO法人サイモントン療法協会理事。



### 上符 正志（銀座上符メディカルクリニック 院長）

産業医科大学卒業。ニューヨークのサレーノ・センターで最先端治療プログラムを習得し、日本に導入。2010年に銀座上符メディカルクリニックを開設。キレーション療法を始めとする各種点滴療法、ナチュラルホルモン療法が専門。著書に「NY式デトックス生活」（WAVE出版）「若くて疲れ知らずの人は副腎が元気」（マガジンハウス）がある。米国抗加齢医学会（A4M）専門医、日本抗加齢医学会専門医、点滴療法研究会キレーション認定医、点滴療法研究会事務局長。